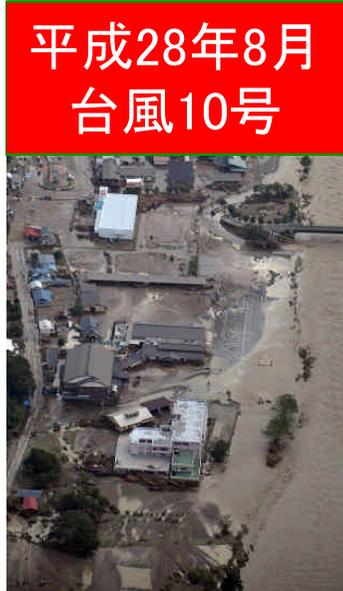


2) 「長崎県管理河川流域減災対策協議会」 設立の背景

全国的に多発する大規模災害



平成12年東海豪雨

平成12年9月11日の秋雨前線により、名古屋雨量観測所では、年間総雨量の1/3にあたる567mmを記録。

庄内川支川新川では、名古屋市内で左岸堤防が幅約100mにわたって決壊し広い範囲で浸水被害が発生。

人的被害は死者10名であったが、全壊・半壊・一部損壊508棟、床上・床浸水69,837戸に及んだ。



平成16年新潟・福島豪雨

平成16年7月12日深夜から13日にかけて、梅雨前線により総雨量431mmの記録的な豪雨となり、新潟県の管理河川において11箇所で堤防が破堤し、広い範囲で浸水被害が発生。この豪雨による新潟県及び福島県の一般被害は、死者16名、負傷者4名、住家全壊70棟、半壊5,354棟、一部損壊94棟、床上浸水2,149棟、床下浸水6,208棟となった。



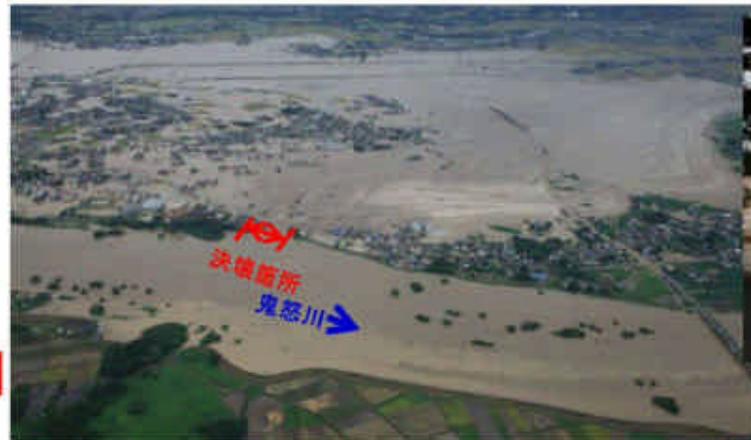
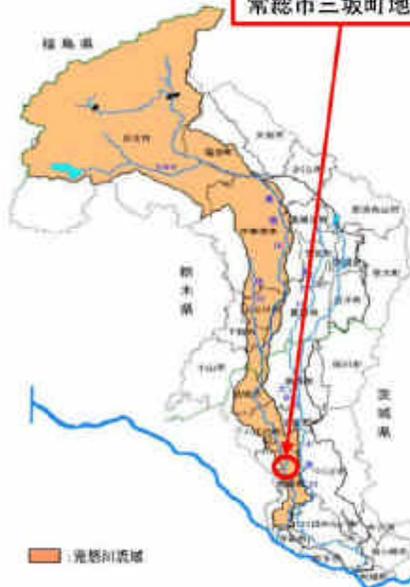
H27年 関東・東北豪雨災害

■ 平成27年9月 関東・東北豪雨（堤防決壊に伴う氾濫流による家屋倒壊・流出）

- 常総市三坂町地先（左岸21k付近）で、堤防が約200m決壊。
- 決壊箇所周辺では、氾濫流により多くの家屋が倒壊・流失。



常総市三坂町地区



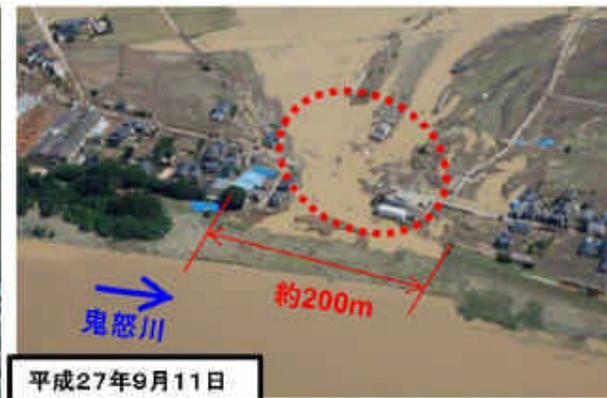
被災状況(全景写真)



被災状況(拡大写真)



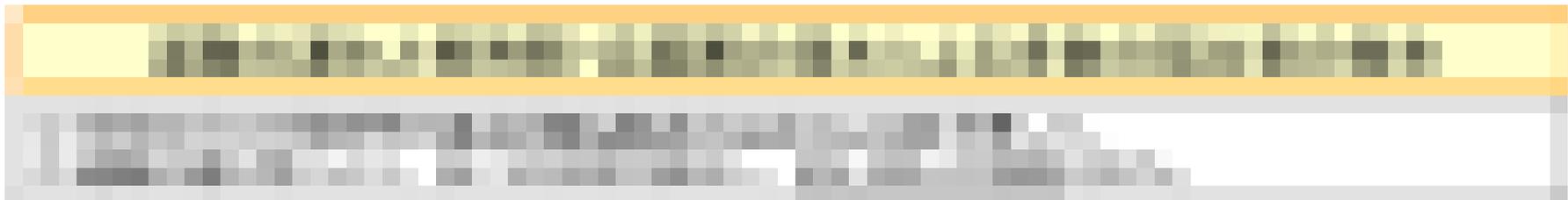
平成18年



平成27年9月11日

■平成27年9月10日 12時50分 堤防決壊
■決壊幅 約200m

H27年 関東・東北豪雨災害



H28年 台風災害



